

「僧帽弁閉鎖不全の診断と治療における心エコーの役割：米国の現状」

7月30日（月） 18:00~19:30

会場：日亜メディカルホール

Takahiro Shiota, MD, PhD, FACC, FESC, FASE, FAHA

Professor of Medicine

Cedars-Sinai Medical Center, Heart Institute

Clinical Professor of Medicine, UCLA

徳島大学客員教授

Cedars-Sinai Medical Center の塩田隆弘教授に米国の最新状況を御紹介頂きます。Cedars-Sinai Medical Center は経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）、僧帽弁逸脱症に対するMitral ClipなどのStructural Heart Diseasesに対するカテーテル治療において、世界一の症例数を誇っています。塩田教授は、心エコー法を用いて術式を検討し、心臓外科医やインターベンション医にとっては、なくてはならない存在として御活躍しています

多くの方のご参加をお待ちしております。

本セミナーは、
大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義ならびに
クラスターコアセミナー（心・血管クラスター）を兼ねています。